

# 香美町産業施設個別施設計画

令和6年3月改訂

香美町



# 目 次

1	基本事項	
(1)	計画の目的と位置づけ	1
(2)	計画期間	1
(3)	対象施設	1
2	施設の現況及び将来の見通し	
(1)	保有状況	2
(2)	管理運営の状況	2
(3)	利用状況	4
(4)	保全・更新費用の見通し	4
(5)	管理運営費等の見通し	5
3	再編に関する事項	
(1)	再編の方向性の検討方法	6
(2)	再編の実績とスケジュール	8
4	保全・更新等に関する事項	
(1)	保全・更新等の検討方法	9
(2)	保全・更新等の実績とスケジュール	10
5	管理運営に関する事項	
(1)	管理運営の見直しの検討方法	11
(2)	管理運営費の実績と見直しスケジュール	12
6	公共施設等マネジメントによる効果	
(1)	保有量	13
(2)	保全・更新等費用	13
(3)	管理運営費等	13
7	フォローアップの実施方針	
(1)	フォローアップの実施方針	14

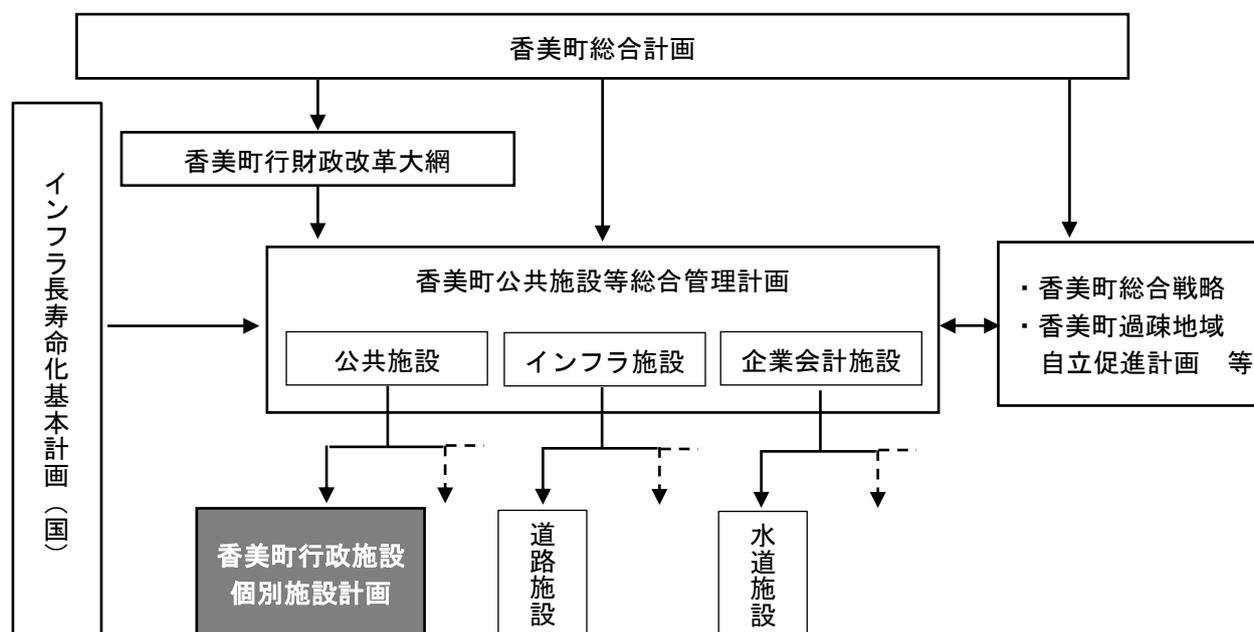
※本計画書中に記載している表の数値は、四捨五入の関係で数値の合計が合わない場合があります。

# 1 基本事項

## (1) 計画の目的と位置づけ

本計画は、「香美町公共施設等総合管理計画（H29. 3月策定、R5. 3月改訂）」（以下「総合管理計画」という。）に基づき、公共施設等の老朽化問題に対応し、財政負担の軽減・平準化を目指していくため、公共施設等マネジメント（保有する公共施設等を有効活用しつつ、施設保有量の見直しや計画的な保全による施設の長寿命化を図るための取組）を推進していくための公共施設に係る個別施設ごとの具体的な対応方針を示した計画です。

また、国の「インフラ長寿命化基本計画」の行動計画（インフラ長寿命化計画＝総合管理計画）に基づく実施計画である個別施設計画（個別施設毎の長寿命化計画）として位置づけます。



## (2) 計画期間

本計画の計画期間は、2017年度(平成29年度)から2026年度(令和8年度)までの10年間としています。総合管理計画の計画期間である2017年度(平成29年度)から2046年度(令和28年度)までの30年間に3期に分け、本計画はその第1期分とします。

今回、計画策定から5年が経過したことから、「総合管理計画」R5. 3月改訂に基づき、前期の実績を踏まえ後期の計画を見直し、個別施設計画の改訂を行うものです。

なお、本町を取り巻く社会経済情勢の変化等により、見直しが必要な場合は適宜見直しを行ってまいります。

## (3) 対象施設

本計画の対象施設は、総合管理計画における施設分類の産業施設（農業施設、林業施設、水産業施設、商工施設）とします。

## 2 施設の現況及び将来の見通し

### (1) 保有状況

令和2年度末現在の施設の保有状況は以下のとおりです。(総合管理計画との比較を行うため、保有状況については、総合管理計画と同じ令和2年度末時点を掲載しています。)

分類	施設名	整備年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	取得価額(千円)	減価償却累計額(千円)	資産減価償却率(%)
農業施設	矢田川交流センター	H18	120	15,187	11,284	74.3
	村岡有機センター	H10	3,018	520,708	371,787	71.4
	福岡共同作業所	S51	89	7,120	7,120	100.0
	小代堆肥センター	H15	1,100	92,192	50,501	54.8
	小計		4,327	635,207	440,692	69.4
林業施設	ストックポイント(香住区)	R1	23	8,149	914	11.2
	ストックポイント(村岡区)	R1	20	7,490	896	12.0
	木質バイオマスセンター	H26	726	277,236	96,658	34.9
	小計		769	292,874	98,467	33.6
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	S55	1,404	142,319	130,927	92.0
	香住地方卸売市場	S56	2,453	256,633	217,986	84.9
	香住東港水産加工排水処理場	S63	457	166,377	155,560	93.5
	小代内水面漁業蓄養殖施設	S61	554	40,162	40,162	100.0
	小計		4,868	605,491	544,635	89.9
商工施設	村岡地域案内センター	H16	38	18,375	13,277	72.3
	小計		38	18,375	13,277	72.3
合計			10,002	1,551,947	1,097,071	70.7

### (2) 管理運営の状況

#### ① 管理運営方式

管理運営方式の状況は以下のとおりです。

方式区分			施設数
公設公営	直営方式	直	6施設
公設民営	指定管理者方式	指定管理料有り	指-有 0施設
		指定管理料無し	指-無 6施設
	施設貸与方式	貸	0施設

※ 令和3年度時点

## ② 管理運営費

令和元年度から令和3年度の3年間の管理運営費の状況は以下のとおりです。

分類	施設名	管理運営方式	歳出（千円）			歳入（千円）			実質負担額（千円）			R3-R1 増減率
			R1	R2	R3	R1	R2	R3	R1	R2	R3	
農業施設	矢田川交流センター	指-無	609	608	604	27	26	26	582	582	578	▲ 0.7
	村岡有機センター	指-無	4,281	5,669	2,789	149	318	106	4,133	5,351	2,683	▲ 35.1
	福岡共同作業所	直	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	長板繁殖和牛放牧場	直	0	/	/	0	/	/	0	/	/	—
	小代堆肥センター	指-無	1,060	1,743	1,683	28	28	28	1,031	1,715	1,655	60.5
	佐坊和牛センター	直	178	/	/	178	/	/	0	/	/	—
	小代農産物等加工施設	直	2,237	1,690	/	2,117	1,370	/	120	320	/	—
	小計		8,365	9,710	5,076	2,499	1,742	160	5,866	7,968	4,916	▲ 16.2
林業施設	木質バイオマスセンター	指-無	49	47	47	829	732	631	▲ 779	▲ 684	▲ 584	25.0
	ストックポイント（香住区）	直	/	530	323	/	0	0	/	530	323	—
	ストックポイント（村岡区）	直	/	530	339	/	0	0	/	530	339	—
	小計		160	1,107	709	829	732	631	▲ 669	375	78	—
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	指-無	4,607	4,570	4,537	107	96	0	4,500	4,475	4,537	0.8
	香住地方卸売市場	直	449	380	377	0	0	0	449	380	377	▲ 16.0
	香住東港水産加工排水処理場	指-無	32	30	30	404	442	357	▲ 372	▲ 412	▲ 327	12.1
	小代内水面漁業蓄養施設	直	505	462	512	0	0	0	505	462	512	1.4
	小計		5,592	5,442	5,455	511	537	357	5,081	4,905	5,098	0.3
商工施設	村岡地域案内センター	直	332	408	330	1	1	1	331	407	329	▲ 0.6
	小計		332	408	330	1	1	1	331	407	329	▲ 0.6
合計			14,449	16,667	11,571	3,841	3,012	1,149	10,609	13,655	10,421	▲ 1.8

### (3) 利用状況

平成 27 年度と令和 2 年度の利用状況の差は以下のとおりです。

分類	施設名	種別	H27	R2	R2-H27 増減率
農業施設	矢田川交流センター	利用者数(人)	1,283	664	▲ 48.2
	村岡有機センター	堆肥生産(トン)	928	939	1.2
	小代堆肥センター		236	139	▲ 41.1
	福岡共同作業所				
林業施設	ストックポイント(香住区)	処理頭数(頭)	—	408	—
	ストックポイント(村岡区)		—	747	—
	木質バイオマスセンター	木質チップ生産(トン)	11,468	14,825	29.3
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	残さい、廃発泡処理量(トン)	359	303	▲ 15.6
	香住地方卸売市場	—			
	香住東港水産加工排水処理場	排水流入量(トン)	40,431	39,532	▲ 2.2
	小代内水面漁業蓄養殖施設	生産量(トン)	0.2	0.4	100.0
商工施設	村岡地域案内センター	水道使用量(m <sup>3</sup> )	67	62	▲ 7.5

### (4) 保全・更新費用の見通し

計画策定当初に試算した、計画前の今後 40 年間の保全・更新費用の見通しは以下のとおりです。(総務省が公開している「公共施設更新費用試算ソフト」と同様の条件・単価で試算しています。)

分類	区分	保全・更新費用(千円)				合計
		1~10年目 2017(H29)~ 2026(R8)	11~20年目 2027(R9)~ 2036(R18)	21~30年目 2037(R19)~ 2046(R28)	31~40年目 2047(R29)~ 2056(R38)	
農業施設	保全	559,800	1,228,600	0	0	1,788,400
	更新	0	23,700	78,000	732,900	834,600
	計	559,800	1,252,300	78,000	732,900	2,623,000
林業施設	保全	0	0	181,500	0	181,500
	更新	0	0	0	0	0
	計	0	0	181,500	0	181,500
水産業施設	保全	1,075,700	0	0	0	1,075,700
	更新	0	92,100	1,488,300	366,700	1,947,100
	計	1,075,700	92,100	1,488,300	366,700	3,022,800
商工施設	保全	0	9,500	0	0	9,500
	更新	0	0	0	0	0
	計	0	9,500	0	0	9,500
合計	保全	1,635,500	1,238,100	181,500	0	3,055,100
	更新	0	115,800	1,566,300	1,099,600	2,781,700
	合計	1,635,500	1,353,900	1,747,800	1,099,600	5,836,800

### (5) 管理運営費等の見通し

H26～H28の実績値等を基に、計画を反映せず推計した計画期間内における管理運営費等の見通しは以下のとおりです。

分類	管理運営費等（千円）		
	2017(H29)～2026(R8)		
	歳出	歳入	実質負担額
農業施設	108,670	26,076	82,594
林業施設	413	413	0
水産業施設	47,403	2,068	45,335
商工施設	3,669	11	3,658
合計	160,155	28,568	131,587

### 3 再編に関する事項

#### (1) 再編の方向性の検討方法

計画期間の再編の方向性については、総合管理計画による再編（統合や廃止等）の実施方針に基づいた分類ごとの考え方を基本としながら、施設を機能（ソフト）と建物等（ハード）に分けて、総合的に検討を行いました。

また、検討に当たっては、平成 28 年度に実施した公共施設に関する町民アンケート結果も参考にしています。

なお、今回検討した再編の方向性については、町における現時点の基本的な方向性（考え方）を示したものです。実際に再編を検討する際には、この方向性をふまえ、具体的な実施方法等について関係者等と一緒に検討・調整を行い、これまでどおり段階を踏んで進めていきます。

#### 再編の考え方

分類	再編の考え方
農業施設	・施設の設置に係る目的、経緯等を踏まえ、施設整備に係る初期負担の軽減を目的として建設した施設については、国県補助金等の処分制限期間の経過など条件が整った段階で譲渡を行います。また、利用状況等を踏まえ、必要性の低い施設については、廃止に向けた検討を行います。
林業施設	・有害鳥獣捕獲者の埋設労力の軽減と個体の有効活用を図るため、有害鳥獣一時保管施設を新設。 ・木質バイオマスセンターは、国県補助金等の処分制限期間の経過、起債償還の完了など条件が整った段階で譲渡を行います。
水産業施設	・計画期間内においては、引き続き町有施設として維持していきますが、大規模な改修が必要となった場合は、再編について検討を行います。
商工施設	・計画期間内においては、引き続き町有施設として維持していきますが、大規模な改修が必要となった場合は、再編について検討を行います。

以下の区分のとおり施設を機能（ソフト）と建物等（ハード）に分け、計画期間内の再編の方向性を検討しました。

区分	項目	説明
機能 (ソフト)	継続	現在の機能を継続して提供します。(他の公共施設へ機能を移転し、継続して提供する場合も含まれます。)
	新規	新たに機能を提供します。
	移譲	現在の機能を民間事業者等へ移譲します。
	廃止	現在の機能を廃止します。(他の公共施設へ機能を統合し、廃止する場合も含まれます。)
建物等 (ハード)	維持	現在の建物等を維持します。(複数棟ある施設について、一部の建物等を解体撤去する場合も含まれます。)
	大規模改修	長寿命化等のため建物等を大規模改修します。
	更新	老朽化等のため、建物等を更新します。(他の場所へ建物等を移転し、更新する場合も含まれます。)
	新築	新たな機能の提供に伴い、建物等を新築します。
	既設	新たな機能の提供に伴い、既存の建物等を利用します。
	譲渡	現在の建物等を民間事業者等へ譲渡します。
	用途変更	別の機能提供を行うため用途変更を行います。(普通財産への変更も含まれます。)
	解体撤去	現在の建物等を解体撤去します。

## (2) 再編の実績とスケジュール

再編を実施することとした施設について検討を行いました。改訂を行うにあたり、2016年度（平成28年度）と前期5年間（平成29年度～令和3年度）は実績を記載し、後期5年間（令和4年度～令和8年度）は再度検討した再編の方向性を記載しております。

分類	施設名	区分	2016 (H28)	前期 2017(H29)～2021(R3)	後期 2022(R4)～2026(R8)
農業施設	長板繁殖和牛放牧場	機能		移譲	
		建物等		譲渡	
	小代堆肥センター	機能			移譲
		建物等			譲渡
	神場和牛センター	機能		移譲	
		建物等		譲渡	
	貫田和牛センター	機能		移譲	
		建物等		譲渡	
	佐坊和牛センター	機能		移譲	
		建物等		譲渡	
	石寺和牛センター	機能		移譲	
		建物等		譲渡	
	小代農産物等加工施設	機能		廃止	
		建物等		譲渡	
小代ワサビ生産施設	機能	移譲			
	建物等	譲渡			
林業施設	ストックポイント（香住）	機能		新規	
		建物等		新築	
	ストックポイント（村岡）	機能		新規	
		建物等		新築	
水産業施設	香住東港水産加工排水処理場	建物等			更新

### 【実施実績・方針】

分類	施設名	実施実績・実施方針
農業施設	長板繁殖和牛放牧場	令和元年度に施設利用者へ建物等を譲渡
	小代堆肥センター	施設利用者へ建物等の譲渡予定
	神場和牛センター	平成29年度に施設利用者へ建物等を譲渡
	貫田和牛センター	平成29年度に施設利用者へ建物等を譲渡
	佐坊和牛センター	令和元年度に施設利用者へ建物等を譲渡
	石寺和牛センター	平成29年度に施設利用者へ建物等を譲渡
	小代農産物等加工施設	令和2年度に施設利用者へ建物等を譲渡
林業施設	ストックポイント（香住）	有害鳥獣捕獲者の埋設労力の軽減と個体の有効活用を図るため、令和元年度に有害鳥獣一時保管施設を新設
	ストックポイント（村岡）	有害鳥獣捕獲者の埋設労力の軽減と個体の有効活用を図るため、令和元年度に有害鳥獣一時保管施設を新設
水産業施設	香住東港水産加工排水処理場	施設の老朽化が進んでいるため、建物等を更新予定

※2016年度（平成28年度）中の再編については、実施実績を記載していません。

## 4 保全・更新等に関する事項

### (1) 保全・更新等の検討方法

計画期間の保全・更新等については、総合管理計画による点検・診断等、維持管理・修繕・更新等、安全確保、耐震化、長寿命化、ユニバーサルデザイン化、脱炭素化の実施方針及び「3再編に関する事項」の「(2) 再編の実績とスケジュール」に基づき、以下の方法で検討を行いました。

なお、今回検討した保全・更新等については、以下の方法に基づいて検討した、目安となる実施時期及び費用を示したものです。

#### ① 保全・更新等の区分

以下のとおり保全、更新、その他の3つに区分しました。

区分	内容
保全	建築（屋根・外壁等）、電気設備（受変電設備等）、機械設備（空調設備等）、昇降機設備等の代表的な部位に係る予防修繕・改修
更新	建物等全体の更新
その他	新築、解体撤去、耐震化、バリアフリー化、省エネルギー設備の導入等

#### ② 保全・更新等に係る費用の算出方法

保全・更新等に係る具体的な費用を算出していない施設については、以下の方法で費用を算出しました。

区分	算出方法
保全	固定資産台帳による取得価額又は再調達価額を基に、施設の用途別に部位ごとの構成比率等を設定し、予防修繕・改修に係る費用を算出
更新	固定資産台帳による取得価額又は再調達価額を基に、更新時の解体費用等も考慮し、更新費用を算出
その他	他の公共施設での実績等を基に費用を算出

#### ③ 保全・更新等の優先順位

防災面で拠点的役割を果たす施設や不特定多数の利用者がある施設を優先するとともに、修繕・改修履歴及び点検結果等による施設の劣化状況に応じて、保全・更新等の優先順位を検討しました。

## (2) 保全・更新等の実績とスケジュール

保全・更新等の費用について、保全・更新等の優先順位を考慮しながら、施設の長寿命化・財政負担の平準化を行うため検討を行いました。改訂を行うにあたり、2016年度（平成28年度）と前期5年間（平成29年度～令和3年度）は実績を記載し、後期5年間（令和4年度～令和8年度）は再度検討し算出した費用を記載しております。

分類	施設名	区分等	保全・更新等費用（千円）				
			2016 (H28)	前期 2017(H29) ～2021(R3)	後期 2022(R4) ～2026(R8)	合計	
農業施設	村岡有機センター	保全	機械設備	0	0	4,600	4,600
		その他	ストックヤード新築	0	11,500	0	11,500
	小代堆肥センター	保全	送風設備等	0	4,700	0	4,700
		その他	給水塔新設	0	0	1,200	1,200
	佐坊和牛センター	その他	基礎等修繕	0	3,700	0	3,700
	小代農産物等加工施設	保全	屋根	0	1,500	0	1,500
	小計	保全		0	6,200	4,600	10,800
		更新		0	0	0	0
その他			0	15,200	1,200	16,400	
計			0	21,400	5,800	27,200	
林業施設	ストックポイント（香住区）	保全	機械設備	0	0	4,400	4,400
		その他	新築	0	8,300	0	8,300
	ストックポイント（村岡区）	保全	機械設備	0	0	4,400	4,400
		その他	新築	0	8,700	0	8,700
	小計	保全		0	0	8,800	8,800
		更新		0	0	0	0
		その他		0	17,000	0	17,000
		計		0	17,000	8,800	25,800
水産業施設	香住魚類残さい等処理場	保全	機械設備	0	5,900	0	5,900
	香住東港水産加工排水処理場	保全	機械設備	0	5,000	0	5,000
		更新		0	0	817,800	817,800
	小代内水面漁業蓄養殖施設	保全	屋根	0	0	13,600	13,600
	小計	保全		0	10,900	13,600	24,500
		更新		0	0	817,800	817,800
その他			0	0	0	0	
計			0	10,900	831,400	842,300	
商工施設	村岡地域案内センター	保全	外壁	0	0	500	500
	小計	保全		0	0	500	500
		更新		0	0	0	0
		その他		0	0	0	0
		計		0	0	500	500
合計	保全		0	17,100	27,500	44,600	
	更新		0	0	817,800	817,800	
	その他		0	32,200	1,200	33,400	
	計		0	49,300	846,500	895,800	

## 5 管理運営に関する事項

### (1) 管理運営の見直しの検討方法

計画期間内の管理運営については、総合管理計画による効率的な管理運営の実施方針、「3 再編に関する事項」の「(2) 再編の実績とスケジュール」及び「4 保全・更新等に関する事項」の「(2) 保全・更新等の実績とスケジュール」に基づき、以下の項目について検討を行いました。

なお、今回検討した管理運営費等については、以下の方法に基づいて算出した目安となる費用等を示したものです。

区分		主な見直し内容及び算出方法
歳出	全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去3年間（R1～R3）の平均値を基本としています。</li> <li>・再編スケジュールに基づく見直し               <ul style="list-style-type: none"> <li>移譲・廃止・譲渡・解体撤去と評価した施設については、再編実施年度の翌年度以降の歳出を0円として算出</li> <li>新規・新築と評価した施設については、再編実施年度の翌年度以降の歳出を見込みにより算出</li> </ul> </li> </ul>
歳入	全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去3年間（R1～R3）の平均値を基本としています。</li> <li>・再編スケジュールに基づく見直し               <ul style="list-style-type: none"> <li>移譲・廃止・譲渡・解体撤去と評価した施設については、再編実施年度の翌年度以降の歳入を0円として算出</li> <li>新規・新築と評価した施設については、再編実施年度の翌年度以降の歳入を見込みにより算出</li> </ul> </li> </ul>

## (2) 管理運営費の実績と見直しスケジュール

管理運営の見直しの検討方法を基に管理運営費等の検討を行いました。改訂を行うにあたり、2016年度（平成28年度）と前期5年間（平成29年度～令和3年度）は実績を記載し、後期5年間（令和4年度～令和8年度）は再度検討し算出した費用を記載しております。

分類	施設名	再編内容	管理運営費等（千円）								
			前期 2017(H29)～2021(R3)			後期 2022(R4)～2026(R8)			合計		
			歳出	歳入	実質負担額	歳出	歳入	実質負担額	歳出	歳入	実質負担額
農業施設	矢田川交流センター		3,048	129	2,920	3,035	132	2,904	6,084	261	5,823
	村岡有機センター		23,043	910	22,133	21,233	955	20,278	44,276	1,865	42,411
	福岡共同作業所		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	長板繁殖和牛放牧場	移譲/譲渡	482	300	182	0	0	0	482	300	182
	小代堆肥センター	移譲/譲渡	6,829	192	6,637	7,475	140	7,335	14,304	332	13,972
	神場和牛センター	移譲/譲渡	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	貫田和牛センター	移譲/譲渡	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	佐坊和牛センター	移譲/譲渡	594	594	0	0	0	0	594	594	0
	石寺和牛センター	移譲/譲渡	139	138	1	0	0	0	139	138	1
	小代農産物等加工施設	廃止/譲渡	8,038	7,224	814	0	0	0	8,038	7,224	814
	小計		42,174	9,487	32,687	31,743	1,226	30,517	73,917	10,713	63,204
林業施設	ストックポイント（香住）	新規/新築	899	0	899	1,499	0	1,499	2,398	0	2,398
	ストックポイント（村岡）	新規/新築	933	0	933	236	236	0	1,169	236	933
	木質バイオマスセンター		243	4,307	▲ 4,065	1,555	0	1,555	1,797	4,307	▲ 2,510
		小計		2,075	4,307	▲ 2,233	3,290	236	3,054	5,365	4,544
水産業施設	香住魚類残さい等処理場		22,950	438	22,512	22,857	338	22,519	45,807	776	45,031
	香住地方卸売市場		2,293	0	2,293	2,009	0	2,009	4,302	0	4,302
	香住東港水産加工排水処理場	更新	148	1,531	▲ 1,383	153	2,005	▲ 1,852	302	3,536	▲ 3,235
	小代内水面漁業蓄養殖施設		2,388	0	2,388	2,463	0	2,463	4,851	0	4,851
		小計		27,779	1,969	25,810	27,483	2,343	25,140	55,261	4,312
商工施設	村岡地域案内センター		1,817	6	1,812	1,783	6	1,778	3,600	11	3,589
		小計		1,817	6	1,812	1,783	6	1,778	3,600	11
	合計		73,845	15,769	58,076	64,299	3,811	60,487	138,143	19,580	118,563

## 6 公共施設等マネジメントによる効果

### (1) 保有量

計画前（延床面積） （2015（H27）末）	計画後（延床面積） （2026（R8）末）	効果（延床面積）
13,033 m <sup>2</sup>	8,902 m <sup>2</sup>	▲4,131 m <sup>2</sup>
主な要因		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・譲渡による減 （神場・貫田・佐坊・石寺和牛センター・小代農産物等加工施設・小代ワサビ生産施設）</li> <li>・新規施設による増（ストックポイント香住・村岡）</li> </ul>		

### (2) 保全・更新等費用

計画前 （2017（H29）～2026（R8））	計画後 （2016（H29）～2026（R8））	効果
1,635,500 千円	895,800 千円	▲739,700 千円
主な要因		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平準化、譲渡による減</li> <li>・新規施設による増</li> </ul>		

### (3) 管理運営費等

計画前（実質負担額） （2017（H29）～2026（R8））	計画後（実質負担額） （2017（H29）～2026（R8））	効果
131,587 千円	118,563 千円	▲13,024 千円
主な要因		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・再編（譲渡）による減</li> </ul>		

## 7 フォローアップの実施方針

### (1) フォローアップの実施方針

本計画を着実に推進していくためには、以下のPDCAサイクルに基づき、継続的に計画の評価・見直しを行いながら推進していきます。

